

医科研究会

※日医生涯教育制度認定講座(申請中)

肺炎と心不全との接点

～病態、および画像所見から～

■講師からの一言

肺胞の構造を鑑みると心不全と肺炎の病変の主座は同じ部位であると考えられる。臨床的には、心不全と肺炎を鑑別することは重要であるものの、その両者はしばしば合併するため、鑑別診断が困難なことが多い。

心不全の悪化の原因としては、様々なものが挙げられるが、なかでも重要なものが感染症である。心不全患者が感染症にかかると、発熱や頻脈、低酸素状態によって心仕事量が増大し、心不全の急性増悪が誘発される。また炎症性サイトカインは心機能に対して抑制的に働くため、心機能がより低下し、急性増悪を生じることになる。一方、感染症が心不全を増悪させるだけでなく、心不全患者が呼吸器感染にかかりやすいことも知られている。その要因として、換気障害が生じることに加え、肺がうっ血状態になり細菌が繁殖しやすくなることによる。

本講演では心不全と肺炎との接点を探りつつ、なおかつ両者の鑑別点を示したい。

〒 2 2 1 1 2 9 9 9 1 9 9 7 1 1 7 9 9 2 1 2 9 9 9 9 9 7 1

日時 **12月10日(木) 19:30～**

会場 **アバンセ 第3研修室**
佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

参加対象 **医師/スタッフ** **参加費無料**



講師

藤田次郎先生

琉球大学医学部附属病院長、
琉球大学大学院感染症・呼吸器・
消化器内科学(第一内科)

- 講師のプロフィール
- S56.3月 岡山大学医学部卒業
- S56.4月 国家公務員共済組合連合会虎の門病院内科レジデント
- S58.6月 国立がんセンター病院内科レジデント
- S60.11月 米国ネブラスカ医科大学呼吸器内科留学
- S62.12月 香川医科大学医学部附属病院第一内科助手
- H5.10月 香川医科大学医学部第一内科学助手
- H13.2月 香川医科大学附属病院第一内科講師
- H15.10月 香川大学医学部附属病院第一内科講師
- H17.5月 琉球大学医学部感染症態制御学講座(第一内科)教授
- H19.7月 琉球大学医学部副学部長(兼任)
- H22.4月 琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科学(第一内科)教授
- H27.4月 琉球大学医学部附属病院 病院長

主催 **佐賀県保険医協会**
☎(0952)29-1933 FAX 23-5218
E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■FAX参加申込書 2015.12.10(木) 医療機関名

FAX(0952) 23-5218

医科研究会
肺炎と心不全との接点
～病態、および画像所見から～

参加人数

御氏名

御住所

※定員になり次第締め切ります。

名

TEL() -